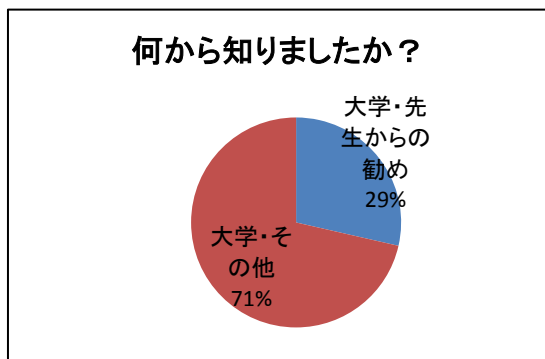


平成28年度 原子力産業インターンシップ アンケートまとめ

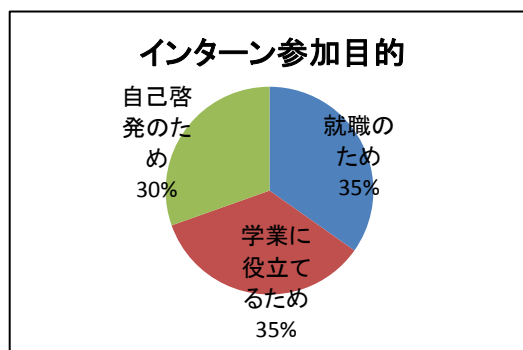
原子力人材育成・確保協議会

【1日目】

1.①今回の「原子力産業インターンシップ」が開催されることを何から見聞きして知りましたか。



1.②「原子力産業インターンシップ」に参加した目的をお教えてください。すべてお知らせください。



2.業務説明会の感想をお聞かせください。

一つの会社当たりの説明時間が少し短いですが、多くの会社の特色が聞けてよかった。
企業ごとに重視していることが違い、説明もわかりやすかった。地元企業を知る良い機会となった。
知らなかった企業さんの内容を知ることができとても有意義な業務説明会でした。
とくに関東技研さんの雰囲気はとても気に入った。
新入社員とかの若い人の話も聞きたかった。
普段、大学では得られない企業の方の話が聞け、また多くの企業の情報が手に入り、とても重要な時間を過ごせたと思います。また、今後の進路について考える良い材料が得られたと思います。
様々な企業について知ることができ、原子力の業務がどのようなものなのか話をきけたのでとても参考になった。また原子力業界の話をたくさんきけたのでとても勉強になった。
業務内容の広さや、原子力業界以外でも取引を行っていることを知ることができた。それぞれの企業の理念や、福島復興のための支援なども興味深かった。
話を聞いているだけなのは、大変だと思っていたが、企業によって話の内容も様々でとても興味深く、20分はあっという間だった。原子力に関する話だけでも大変ためになったが、特に機械関係の話は自分にとっては大変興味深いものだった。
各企業のパンフレット等では知ることができない事業の詳しい内容について知ることができ、複数の企業に対して興味をもつことができた。
原子力業界の会社を1つも知らなかったが、会社の方が直接説明して下さったので、どのような仕事があるのかを知ることができ興味をもった。

3.会場(アイヴィル)の状況についてお聞かせください。

良い	普通	悪い
14	0	0

4.インターンシップ1日目全体の感想をお聞かせください。

1日で14社の説明を効率的に聞くことができ、企業選びの参考になった。なかなか中小企業の説明を聞ける機会がなかったが、それぞれが得意としていることが分かった。
いろいろな分野の話をきけて、とてもためになった。
これからの進路選択を考える上でとても参考になった。
家が遠いと朝が早くてつらい。直接人から聞くのでは、受ける印象が違ったので参加してよかった。
座りっぱなしで少し疲れた面もある。
原子力業界の仕事にはどのようなものがあるのか、かなり把握できたと思う。
業務の内容の深さに驚いた。自己啓発にとっても役に立った。

自分は機械系の人間なので、原子力の話をものづくりの観点から聞かせてもらったが、多くの企業が機械に関する話をしてくれた。ロボットなど一見原子力に関係ないと思っていた物も計測という面でとても重要だということが分かった。1日目だけでも自分にとっても大変貴重な経験だった。

1企業あたりの説明の時間があと5分くらい長い方が、ゆとりを持って話を聞くことができたと思う。

社会人の方々とお酒を飲む機会はなかなかないため、体験できてよかった。

5.懇談会についてお聞かせください。

①会場に関するご意見

様々な企業の方が一つのテーブルについて、話を聞いたのでよかった。

とても広くスクリーンなどあり、とてもよかった。広すぎて色々な人と話せなかった部分もあった。

企業の話やノウハウなど幅広い話を聞いてよかった。

料理はおいしかったが、話しながらでも食べやすいものを増やしてほしい。

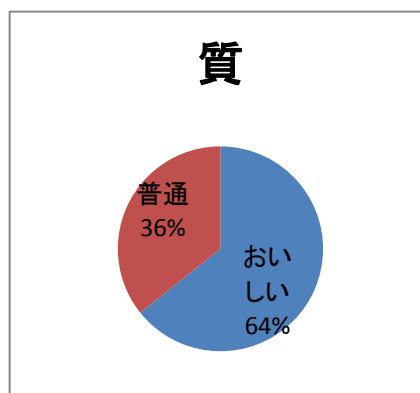
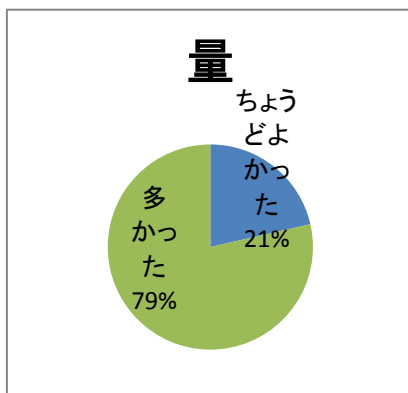
駅・企業説明会の会場からとても近く、良かったと思う。

とても大人な雰囲気緊張したが、良い経験になった。

机などの配置も自分的にはとてもよかった。ああいう雰囲気の中での会は初めてだったが、広すぎず、過ごしやすかった。

貴重な経験ができてよかった。広さが適切であり、雰囲気もよかった。

②料理の量と味はいかがでしたか。



③協議会の会員と懇談した感想

学問的なことや、地元企業の良さを知ることができ、企業選びの参考になった。

あまり社長さんと話す機会がなかったので、とても有意義な時間だった。

リアルな話が聞けた。会社の話よりも社会人としての話し等の普段聞けない話やノウハウなど幅広い話を聞いて今後の参考になった。

原子力に携わる社会人と話す機会は貴重であり、原子力業界全体が前よりも分かった気がする。

会員の方と一対一で話せたのでより詳しい話と内容がきけた。テーブルにけっこう固定しているのも、一部の人としか会話できなかった。

原子力産業の重要性や今後の展望などのお話が聞けて、原子力産業に対する理解と現状について知ることができた。

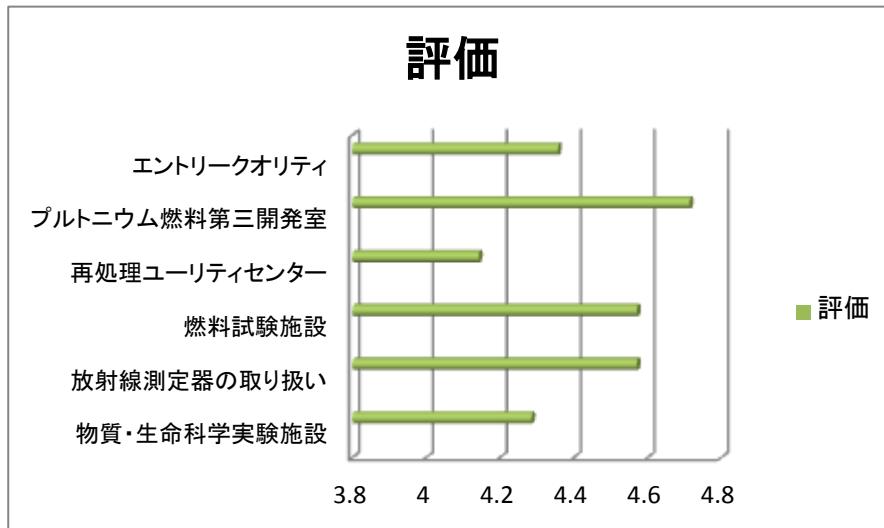
偉い人たちに囲まれて食事をする機会が初めてだったので、どう振舞っていればよいのか分からなかったが、みなさん優しく話しかけてきて下さり、とても感謝している。原子力に対するイメージだけでなく社員に対するイメージも変わった。現場を見ることはもちろんだが、こういう会に出ることは貴重な経験となった。

多くの企業の方達とお話することができ、これからの就活に必要なこと、社会人になってからの必要なことなどを教わることができ、よかった。

色々親切に教えてもらい、常に一緒にいてくれたので安心感があった。

【2日目】

1.原子力機構での見学・就労体験(良いを5とした5段階評価でお答えください。)



2.インターンシップ2日目全体の感想をお聞かせください。

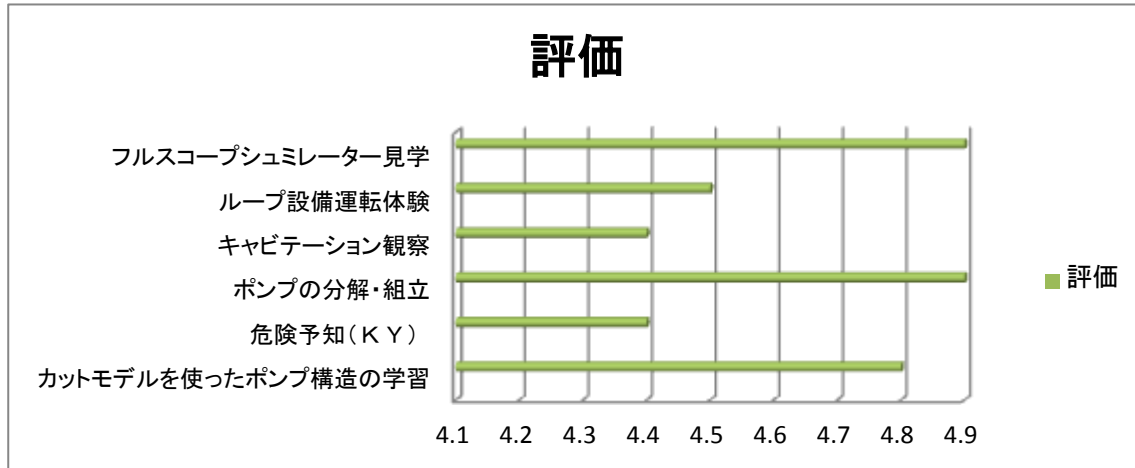
原子力産業の業務を生で見られてよかった。貴重な体験ができて良かった。
通常入ることのできない現場の姿を知ることができて良かった。説明も分かりやすく、大まかであるが、仕事内容を理解できたと思う。
興味のある地層処分について詳しい内容を聞いたのでとても満足しています。
1日目とは異なり、実際に現場で見学できてよかった。移動、見学が多く疲れた。
中々見れない場所まで見学出来てよかった。専門的で少々難しい話もあったが、質問すると丁寧に答えていただいたので理解できた。リアルな現場がみれたので、今後の参考になった。新たな知識も得られたので、大変満足した。
本や映像などでしか見たことがなかったので実物を見れてよかった。
色々な知識がついてよかった。ただ、行った施設がなんの施設(役割)かわからないところがあったので、最初の授業で行く施設の関係性などを教えて欲しいと思った。
なかなか立ち入ることできない施設で就労している方々のお話や説明を聞いて良かった。特にエントリークオリティとプルトニウム燃料第三開発室は興味を引く内容だった。
原子力施設がとても広いことは分かっていたが、それを身をもって体験した。セキュリティの厳しさにも驚かされた。放射線測定器の実習ができたのはとても印象に残っている。原子力といったら原子力発電というイメージでしかなかったが、それに対する研究開発、また使い終わった燃料の処理など、様々なことをしていることが分かった。
燃料試験施設やプルトニウム燃料第三開発室などを見学することができ、これまで以上に原子力に対して興味を持つことができた。
普段入れない場所に作業着を着て入ることが出来、有意義な体験ができた。マニピレーターを動かしてみたかった。

【3日目】

1.ポンプ分解組立についてお聞かせください。

2.フルスコープシュミレーター見学についてお聞かせください。

(良いを5とした5段階評価でお答えください。)



3.日本原電にて研修を行った感想を教えてください。

具体的な業務内容を知られてよかった。

現場で体を動かしながらの体験は貴重なものだった。実際に働くことを実感できた。

ポンプの分解組立などはやったことがなかったのでとてもためになった。シュミレーター見学で福島の体験をして「終わった」という感じを受けた。実際起こったことをシュミレーターで見学できてよかった。

ポンプの分解・組立という普段できない事ができてよかった。思っていたよりもポンプの分解は大変だった。これを管理区域内で行っている現場の人たちの苦労が少しわかったと思う。

現場での仕事のイメージがつかめてよかった。今後の職業選びの参考にしたいと思う。

自分でやると聞くのでは違うので良い経験になり、現場では経験が大切なことがわかった。

大学で学べない大がかりな装置を用いた体験、学習ができ、有意義な時間が過ごせた。

フルスコープシュミレーターが複雑で英語で表示してあり、操作が難しそうだと感じた。

発電所を支える装置と技術を知ることができた。制御室では事故時にどのように作動し、対応していくのか見学できて良かった。

3日間の中でポンプの解体組立が一番印象に残った。機械科ではあるが、ポンプを扱ったことはなかったので、とても良い経験となった。大きさや重さなど教科書だけでは知ることができないことを知れたのは大きな収穫だった。制御室まで見る機会もあまりないのでとてもためになった。

防護の大切さや地震直後の原発の制御がどのようになっていたのかなど色々なことを知ることができた。

4.3日間を通してのアンケート

①開催時期はよかったですか。

良い	14
悪い	0

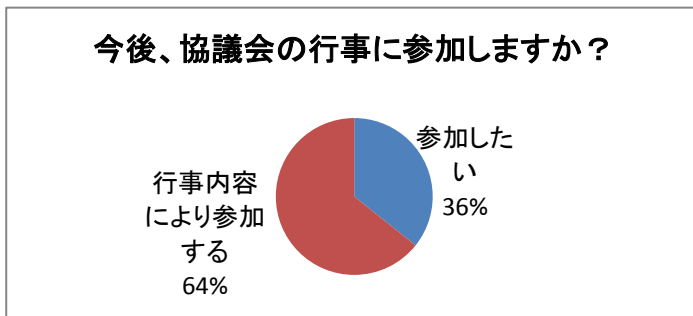
②期間は適切でしたか。

良い	14
悪い	0

③内容についてご意見があればお聞かせください。

大学生は夏休みなのでちょうど良かった。他の企業さんのインターンとかぶっている日もあったので、もう一週間ほどずれると参加者が増えるのではないかな。
宿泊所のアメニティ等の有無を事前教えて欲しかった。内容はとてもよかった。
3日目みたいに体験が多い方がいい。
短くもなく長くもなく、適切な期間で、かつインターンシップとしてはとても良い時期であると思う。
授業では体験できないものばかりだったので、とてもためになった。原子力関係以外にも工業的なことや企業の人との交流を体験できたのでとても良い内容だと思った。
茨城大学としては夏休みの中間ぐらいの時期だったので、参加しやすかった。原子力系の人たちだけでなく、自分のような機械系や電機系の人たちがもっと参加できればよいと思う。
業務説明の時間が少し短く、あまり詳しい話を聞くことのできない企業があったのは少し残念だった。
宿泊でのインターンをする事によって、行動範囲が広く様々な場所に行くことができて良かった。

**④今後も原子力人材育成・確保協議会の行事に参加しますか。
またその理由もお聞かせください。**



【理由】

参加したい	全体の雰囲気が良く、居心地が良く過ごせたから。様々な体験ができる為。
	原子力系の体験型インターンが少ないため、有意義な時間を過ごすことができるから。
	3年生になってからきけると、また違ったものが見学できると思う
行事内容により参加する	興味のある行事なら参加したい。今後の予定によって変わるから。
	時期によっては、就職が終わっていて就職に役立たない。
	今回のインターンシップがとてもよかった。
	現場で就労されている方々と話し、理解を深めていきたいから。
	見学ではなく、体験が中心の行事なら参加を考えたい
	自分の将来のやりたい方面の行事かどうかで参加を決める

感想

原子力には様々な企業や業種が存在し、協力して運営しているところに、さらに興味をもった。現場の姿や、一人一人の親切な対応を見て、働きやすい雰囲気を感じることができた。

体験できないようなインターンを受けることができ、とても感謝している。機会があれば、また参加しようと思っている。

ポンプの組立なども体験できて、3日目いろんなことを学べてよかった。

3日間を通して原子力関連の仕事について学べて良かったと思う。特に協力会社の重要性がわかった。この三日間は今後の参考になる良い機会だった。

もう少しじっくり見学をしたり、説明を聞ける時間があれば良かったと思う。

通常のインターンシップでは、得られない、同時に多くの情報が手に入れられ、かつ大学の見学会ではなかなか見られない施設の見学ができ、宿のご飯も美味しく、とても有意義なインターンシップだったと思います。ありがとうございました。

実習中は常に緊張感があっても疲れたが、色々と勉強になり、他に行くインターンシップの参考にもなった。宿泊施設もとても良かったので、楽しく過ごせた。

いずれも有意義な時間となった。企業説明では、原子力産業を支える多くの企業を知ることができた。そして見学と実務体験で業務を経験できたことは、今後の学業と就職活動に非常に役立つ。また企業だけでなく、東海村や自治体の協力や取組みもわかった。

一日目から自分の想像以上の収穫があった。原子力についてももちろんだが、そこで働いている社員のイメージも大きく変わった。また、機械系の人が必要とされている分野は幅広いことも改めて分かった。良い雰囲気の中でインターンシップをすることができた。

多くの企業の方と話をすることができ、普段では絶対に見ることのできない研究施設や現場を見学することができるなど、とても貴重な体験をすることができたので、インターンに参加してよかった。

原子力業界の会社と仕事内容を知らなかったが、企業の方々とも話すことができ、仕事体験によって、どのような仕事があるかを知ることができ、就職活動に役立った。

非常に良い環境だった。たくさんの方のことを学べて、少しでも自分の成長に繋がったと思う。

参加者の学校・学年

大学名	学部学科	学年	人数
東京都市大学	原子力安全工学科	3	8
		2	2
茨城大学	理工学研究科量子線科学専攻 (大学院)	1	3
	機械工学科機械工学専攻	3	1